

碑文

大東亜戦争終戦六十年を迎える本年、昭和十二年支那事変以降、大東亜戦争に出征し、祖国日本の安寧を願い我身を賭して、今日の平和の礎となられた京都府出身英霊の大偉業を子々孫々に伝えんがため、京都府遺族会婦人部一同力を合わせこの碑を建立す

平成十七年四月二十八日

京都府遺族会婦人部

財務大臣 谷垣禎一 謹書